

# Q&A

## Q：アサーティブジャパンはなぜ NPO 法人なのですか？

アサーティブネスを提供している研修会社や団体はたくさんあると思うのですが、なぜアサーティブジャパンは NPO 法人なのですか？ わざわざ NPO 法人とした理由があるならば教えてください。

**A：** NPO 法人とは「特定非営利活動法人」の英語名の略で、「営利」つまり利潤を第一の目的とせず、ミッションを追究する団体のことです。

AJ のミッションは、人権尊重に支えられ対話を土台とした社会の実現です。一人ひとりが大切に価値があり（セルフエスティーム）、自己表現の権利が尊重され、多様な価値観が共存する社会を目指して、個人の対人コミュニケーションの一つである「アサーティブネス」の普及を目指して活動しています。

私たちの団体は、99%が事業収入で成り立っています。フルタイムのスタッフが8名いて、就業規則も社会保険もあります。ですから、一般の会社となんら変わることはありません。

「なぜ NPO 法人を選んだのか」には、2つの理由があります。

一つは、私たちが「誰に」アサーティブネスを伝えたいのか、ということでした。私たちには、大切なお客様がたくさんいます。その中には、事業のコストや採算に見合わないけれども、本当にアサーティブネスを必要としている人たちもいます。学生やシングルマザー、障がいを持っている人たちなどなど。

そんな人たちにも同じようにアサーティブネスを届けていきたい、そのためには、利潤を第一と考えている法人上矛盾が生じてしまいます。NPO 法人であればそうした事業も可能になるのです。

もう一つは、私たちの仕事の「やりがい」が、利潤の追求ではなくミッションの追究を主とすることで、ワークライフバランスを取って仕事をしたいということでした。設立当初からスタッフは女性ばかりですが、AJ はどんな女性にとっても働きやすい職場だと思います。

イギリスでは NPO をボランティアセクターとも呼びますが、「ボランティア」とは、「自発的」、「先駆的」、「草の根的」などの意味があります。そんな、小さくてもピリリと味のある存在として、これからも活動を続けていきたいと思っています。  
(森田汐生・アサーティブジャパン代表理事)

## ● 読者からのお便り

### 大切なことを思い出させてくれた

私の住んでいる宮城県では稲刈りが最盛期を迎え、黄金色だった田んぼが、少しずつ冬に向けての準備に入りつつあります。

いつもニュースレター「アサーティブらいふ」とメールマガジンを楽しく拝見しています。とくに今

### 宮城県・ひなちゃん

回の「アサーティブらいふ」はとっても今の自分に響くものがあり、思わず感想が書きたい！！とペンをとった次第です。

20号から引き続き「アサーティブネストレーナーへの道」での、みゆきちゃんこと平間みゆきさんの